

新ビジョンに係る主な施策における主要事務事業(令和6年度・令和7年度)

上下水道局

主な施策	事務事業番号	主要事務事業名	事業概要	R6	R7	担当課	KPI (成果指標①)					KPI (成果指標②)					R6予算額(千円)	R7予算額(千円)
							事業目標	基準値	基準年度	R6目標値	R7目標値	事業目標	基準値	基準年度	R6目標値	R7目標値		
I 「稼げるまち」の実現																		
産業用地の創出・確保	1	響灘地区等の需要増に伴う工業用水道施設整備	響灘地区における工業用水の需要が増加するため、浄水場内施設及び配水管の整備に取り組む。	●		浄水課計画課	需要増に対応するため他系統から送水可能な施設の整備 (R4年度末比送水量+18,000m ³ /日)	—	R4	響灘地区への送水量確保 +18,000m ³ /日							1,038,400	
インフラシステムの輸出による海外ビジネス展開(上下水道分野)	2	インフラシステムの輸出による海外ビジネス展開(上下水道分野)	国際技術協力で培われた相手国との信頼関係を活用し、北九州市海外水ビジネス推進協議会の会員企業が実施する海外水ビジネス支援を支援する。	●	●	海外事業課	海外技術者育成に係る研修員受入れ 700人(R6～R12年度累計)	100人	R5	100人(累計100人)	100人(累計200人)	国際技術協力や海外水ビジネス支援 42件(R6～R12年度累計)	6件	R5	6件(累計6件)	6件(累計12件)	172,771	156,699
III 「安らぐまち」の実現																		
上下水道施設の自然災害対策の推進	3	浸水対策事業	大雨による浸水被害を軽減するため、雨水管等の整備を進め、流域全体の浸水に対する安全度の向上を図る。 「北九州市上下水道局雨水対策基本方針」で設定した重点整備地区について、段階的に整備に取り組む。	●	●	下水道計画課	「北九州市上下水道局雨水対策基本方針」で設定した重点整備地区16地区の整備完了(～R12年度)	0地区	R2	1地区(累計6地区の整備完了)	3地区(累計9地区の整備完了)						2,810,000	2,870,000
	4	地震対策事業(下水道施設)	大規模な地震が発生した場合においても、最低限の下水処理が行えるよう下水道施設の耐震化に取り組む。 浄化センターに近接するポンプ場や災害拠点病院などから排水を受ける重要なポンプ場の耐震化に取り組む。	●	●	施設課	重要な15ポンプ場の耐震化率の増加(R7年度末73.3%)	0.0%	R元	13.3%(累計:66.7%)	6.7%(累計:73.3%)						120,000	100,000
	5	地震対策事業(水道施設)	大規模な地震が発生した場合においても、安全で安定的な給水を確保するため水道施設の耐震化に取り組む。	●	●	浄水課計画課	浄水施設の耐震化率の増加(R10年度末77.5%)	33.6%	R元	—(累計:59.2%)	—(累計:59.2%)	配水池の耐震化率の増加(R7年度末60.1%)	54.1%	R元	5.6%(累計:59.7%)	0.4%(累計:60.1%)	272,004	284,542

※R6年度の主要事務事業に該当する場合はR6欄に「●」、R7年度の主要事務事業に該当する場合はR7欄に「●」を記載しています。